

第6回 伊丹市学校給食 献立コンクールを実施

市教育委員会は昨年度に引き続き、子どもの学校給食に対する意識を高める取り組みとして、市内小・中学生を対象に「学校給食献立コンクール」を実施しました。

栄養バランスを考え、地元産食材を盛り込むなど、創意工夫した給食献立が多数応募されました。

応募総数は1686点で、審査の結果、小学校の部15作品、中学校の部15作品の計30作品が入賞作品に選ばれました。

小学校の部では池尻小学校5年の河野七海さん、中学校の部では南中学校3年の矢野智識さんの献立が最優秀作品に選ばれ、令和4年2月の学校給食でそれぞれ実際に提供されました。

子どもたちは、最優秀作品の献立を一口一口味わって食べていました。今後も学校給食を活用し、食育の充実を図ってまいります。



池尻小学校 河野 七海さん

小学校



・とん汁うどん



南中学校 矢野 智識さん

中学校



・ごはん
・スパイス香る中華風カレー
・シャキシャキもやし中華サラダ
・りんご

はぐくみ

教育委員・西岡奈美

レイマンであること

教育委員を拝命して早2年になりました。小さいころから教員に憧れがあったものの、実際に教育に携わった最初の会議は、右も左もわからず、まるで外国語を聞いているように思えました。しかし様々なことを学ばせていただきながら職務を行うことで、少しばかり教育委員会の仕組みや教育について理解できるようになってきました。

教育委員会は、教育委員会の代表者である教育長と4人の非常勤の教育委員※1で構成されています。政治に偏った教育がなされることを防ぐために、知事や市町村長から独立した執行機関として全ての都道府県及び市町村等に設置されています。また、一般市民のニーズを適切に施策へ反映させるために、レイマン※2コントロールという仕組みが取り入れられています。なかなか保護者の方にとつて縁遠い存在ではありますが、学校単位では決定できないことを支援し、学校を中立的に指導・監督する立場にあります。例えば学校を設置すること、先生の人事や研修、校舎の整備、学校で使用する教科書選びなどの重要な決定をします。そのほか、図書館やスポーツ施設の活用、家庭教育の啓発について考えたり意見したりすることも仕事のひとつです。その決定や意見交換を各種会議で行うために必要な研修受講や訪問を随時行っています。

その教育委員の職務を行う上で、私がとても大切にしていることがあります。



それは「超レイマン」であることを意識して意見することです。

教育委員会は当然のことながら、教育のプロ集団です。大きな視点で物事を判断していくため、時に当事者である子どもや保護者の視点とはかけ離れてしまいうことも、ないとは言いきれません。伊丹の教育行政に対して保護者ならどう思うのか、何を評価して、何を改善して欲しいと思うのか。こういった視点で発言を続けていきたいと思います。

教育は学校だけでは成り立ちません。また子どもだけに行われるべきものでもありません。人生100年時代、人としてより良い人生を生きるために、学校、家庭、地域が三位一体となって人生を通じた教育を行い、持続可能な社会にしていけることが重要です。

学校、家庭、地域。どの立場にも当てはまる私はそれぞれの立場の橋渡し役ができると感じています。教育の世界は現在、コロナをはじめ、休日部活動の地域移行、不登校児童生徒の増加、教員不足等の課題も多くありますが、その課題を皆で一緒に乗り越えるために、これからは超レイマンとして意見を、伊丹の教育に尽力して参ります。

※1他自治体は人数が違つこともあります。

※2レイマンとは「素人」と訳されます。ここでは、教育や教育行政の専門家ではないという意味で使用しています。

地域学校協働活動

～子どもたちの学びを豊かにする～
『土曜学習』&『学校支援ボランティア』



土曜学習の様子



学校支援ボランティア活動の様子

『土曜学習』 伊丹市では土曜日の子どもたちの豊かな教育環境の実現をめざし、市内全小・中学校(25校)で「土曜学習」を年10回程度実施しています。「土曜学習」の特徴は、さまざまなプログラムを通して「学校の授業では体験できない経験」や「地域住民や大学生、企業の方など、幅広い人々との交流」ができることです。「土曜学習」では、地域・学校・企業などの多様な人材の協力を得て子どもたちの学びを支えています。

『学校支援ボランティア』 地域住民が学校の要望に応じた子どもたちの学校生活を支える活動です。具体的には学校図書館の整備や読み聞かせ、花壇の整備管理、樹木剪定、学校掲示板の飾り、授業や部活の補助等でボランティア活動を行っています。子どもたちが気持ちよくのびのびと過ごせるように環境整備を行っています。

ボランティア募集中！
あなたの力を
子どもたちのために

「土曜学習」や「学校支援ボランティア」で活動して下さるボランティアを随時募集しています。子どもたちの笑顔に触れる機会です。ぜひ気軽にお問い合わせください。
お問い合わせ先
社会教育課
☎0727-7647814

だんらんホリデー

毎月第3日曜日は「家庭の日」だんらんホリデーです。



家庭教育キャラクター クローバーちゃん

毎月第3日曜日は「家庭の日」だんらんホリデーです。子どもと一緒に過ごしたり、家族団らんの機会を進んでつくりたいなど、市民みんなが家庭や家族について改めて考える日です。市内施設の無料開放を実施しているほか、多数の協賛店に割引などのサービスを提供いただいておりますので、ぜひご家族でご利用ください。詳しくは、伊丹市ホームページ「だんらんホリデーのチラシ」(毎月発行)をご覧ください。

だんらんホリデーをきっかけに、毎日の家族団らんへと繋がってみませんか。

早寝

早起き

朝ごはん

子どもの健やかな成長には、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠をはじめとした規則正しい生活習慣が大切です。子どもたちの健やかな成長を願い、改めて「早寝早起き・朝ごはん」の大切さについて考えてみませんか。

